

令和4年度

# 事業所雇用実態調査報告書

帯 広 市

## はじめに

日頃より、本市の労働行政推進にご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

令和4年度の4月から3月までの十勝の有効求人倍率は1.25倍と高い水準で推移しており、令和5年3月卒業の十勝管内の新規高等学校卒業者の就職内定率も3月末現在で99.8%と高い水準となっております。

一方で、有効求人倍率の職業別状況をみると、「専門技術」、「販売」、「サービス業」および「生産工程」では求人数が求職者数を大きく上回り、反対に「事務職」や「軽作業」では求職者数が求人数を大きく上回るなど、企業と求職者の希望する就職内容に差が生じている状況にあります。

そうした中、人口減少社会を迎え、労働の担い手も減少するなかで、地域における取り組みがますます重要となっており、「地方創生」の取り組みとして大都市圏から地方へ人の流れをつくり、若い人たちが安心して暮らせる魅力あるまちを創ろうという動きが広まりつつあります。

帯広市においても単独の雇用対策事業のほか、国の事業を可能な限り活用し、地域の雇用の確保に努め、安心して働けるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

本書は、市内の民間事業所における労働福祉制度等の実態を把握し、勤労者のゆとりある生活の確保など、今後の労働福祉施策を推進するための基礎資料を得ることを目的に実施した「事業所雇用実態調査」の結果を取りまとめたものです。調査方法や内容は限られたものであり、この調査結果が現在の地域の労働事情を全て捉えているとは言えませんが、各方面に広く活用され、今後の職場環境や労働条件などの改善に向けた資料としてご活用いただければ幸いです。

終わりに、本調査にご協力いただきました事業所の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月

帯広市経済部商業労働室商業労働課

# も く じ

1. 調査の概要	1	(2) 再雇用制度	23
(1) 調査の対象	1	(3) 退職金制度	25
(2) 調査の方法及び期間	1	10. その他	26
(3) 集計表についての留意点	1	(1) 管理職登用、男女及び年齢比率	26
(4) 調査の回収状況	1	(2) 育児・介護休業制度	28
(5) 業種別・規模別従業員数	2	(3) 障がい者の雇用状況	31
2. 従業員の過不足状況	5	令和4年度事業所雇用実態調査票	32
(1) 従業員の過不足状況	5		
(2) 従業員の過不足理由	5		
3. 新規学卒者の採用	8		
(1) 新規高卒者の就職状況	8		
(2) 新規学卒者の年度別採用	8		
(3) 学歴別採用傾向	9		
4. 労働条件	10		
(1) 所定内労働時間	10		
(2) 所定外労働時間	11		
(3) 休憩時間	11		
(4) 各種休暇制度	12		
(5) 有給休暇	12		
(6) 週休2日制	12		
(7) パートタイム労働者の有給休暇	13		
5. 初任給	14		
6. 賃金	16		
(1) 平均賃金	16		
(2) 年齢・業種別平均賃金	17		
7. 一時金支給状況	17		
8. 非正規雇用従業員の雇用状況	19		
(1) 非正規雇用従業員の雇用状況	19		
(2) アルバイト・パート・嘱託社員・ 派遣社員・契約社員の賃金	20		
9. 定年制と退職金	22		
(1) 定年制	22		

# 1. 調査の概要

この調査は、帯広市内の民間事業所における従業員の雇用実態を把握するため、賃金をはじめ労働諸条件を調査し、今後の労働条件等の改善及び労働力の確保・定着を図るための資料とすることを目的として実施しています。

## (1) 調査の対象

帯広市内に所在を有する従業員 5 人以上の民間事業所（飲食店を除く）のうち、旧日本標準産業分類による卸小売、サービス、金融・保険・不動産、運輸・通信、建設、製造の 6 業種 1,548 事業所を抽出しました。

## (2) 調査の方法及び期間

上記により抽出した事業所に対して、返信用封筒を同封して郵送により依頼しました。調査基準日は令和 4 年 10 月 1 日とし、令和 4 年 10 月 31 日に発送を行い、回答期限を 11 月 30 日としました。

## (3) 集計表についての留意点

本調査は、6 業種の従業員 5 人以上の事業所全てを対象としていますが、設問内容を変更している場合もあるため、各数値に連続性を欠いている場合があります。

(設問内容を変更している場合は注意書きをしています。)

また、回答件数の少ない設問もあるため、必ずしも平均を表しているとは言い切れないこともあります。

## (4) 調査の回収状況

1,548 事業所を抽出して調査を実施した結果、1,548 事業所のうち 491 事業所から回答がありました。(回収率 31.7%)

なお、業種・規模別の回収状況は次のとおりです。

表 1 配票と回収(業種・規模別)

(社・%)

規 模	業種 区分	卸 小 売	サ ー ビ ス	金 保	融 險	運 通	輸 信	建 設	製 造	合 計(規 模)		
										配 票	回 収	回 収 率
10人未満	回 収	65	48	12	2	56	10	668	193	28.9		
10～29人	回 収	44	63	4	11	55	9	614	186	30.3		
30～49人	回 収	11	19	0	0	19	2	128	51	39.8		
50～69人	回 収	5	5	3	2	4	3	46	22	47.8		
70～99人	回 収	1	10	0	1	1	2	34	15	44.1		
100人以上	回 収	5	11	2	2	2	2	58	24	41.4		
合 計 (業 種)	配 票	475	478	75	60	358	102	1,548	491	31.7		
	回 収	131	156	21	18	137	28					
	回 収 率	27.6	32.6	28.0	30.0	38.3	27.5					

(5) 業種別・規模別従業員数

表2 業種・規模別従業員数(正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		155	89	244	103	67	170	24	13	37	19	5	24
10～29人		386	208	594	265	268	533	11	26	37	114	11	125
30～49人		223	96	319	304	148	452	0	0	0	0	0	0
50～69人		176	44	220	65	45	110	37	32	69	44	6	50
70～99人		60	9	69	241	186	427	0	0	0	122	14	136
100人以上		202	79	281	828	1,541	2,369	256	159	415	38	25	63
合計		1,202	525	1,727	1,806	2,255	4,061	328	230	558	337	61	398
事業所数		131			156			21			18		
平均従業員数		13.2			26.1			26.6			22.1		

規模	業種 性別	建設			製造			合計			男女の比率 (%)	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
10人未満		195	49	244	380	603	983	876	826	1,702	51.5	48.5
10～29人		502	98	600	70	14	84	1,348	625	1,973	68.3	31.7
30～49人		515	76	591	53	7	60	1,095	327	1,422	77.0	23.0
50～69人		155	30	185	60	55	115	537	212	749	71.7	28.3
70～99人		45	8	53	86	74	160	554	291	845	65.6	34.4
100人以上		256	43	299	249	35	284	1,829	1,882	3,711	49.3	50.7
合計		1,668	304	1,972	898	788	1,686	6,239	4,163	10,402	60.0	40.0
事業所数		137			28			491				
平均従業員数		14.4			60.2			21.2				

表3 業種・規模別平均従業員数(正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		2.4	1.4	3.8	2.1	1.4	3.5	2.0	1.1	3.1	9.5	2.5	12.0
10～29人		8.8	4.7	13.5	4.2	4.3	8.5	2.8	6.5	9.3	10.4	1.0	11.4
30～49人		20.3	8.7	29.0	16.0	7.8	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50～69人		35.2	8.8	44.0	13.0	9.0	22.0	12.3	10.7	23.0	22.0	3.0	25.0
70～99人		60.0	9.0	69.0	24.1	18.6	42.7	0.0	0.0	0.0	122.0	14.0	136.0
100人以上		40.4	15.8	56.2	75.3	140.1	215.4	128.0	79.5	207.5	19.0	12.5	31.5
合計		9.2	4.0	13.2	11.6	14.5	26.1	15.6	11.0	26.6	18.7	3.4	22.1

規模	業種 性別	建設			製造			4年度合計			3年度合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		3.5	0.9	4.4	38.0	60.3	98.3	4.5	4.3	8.8	2.8	1.2	4.0
10～29人		9.1	1.8	10.9	7.8	1.6	9.4	7.2	3.4	10.6	7.0	3.0	10.0
30～49人		27.1	4.0	31.1	26.5	3.5	30.0	21.5	6.4	27.9	22.0	6.3	28.3
50～69人		38.8	7.5	46.3	20.0	18.3	38.3	24.4	9.6	34.0	27.6	12.0	39.6
70～99人		45.0	8.0	53.0	43.0	37.0	80.0	36.9	19.4	56.3	42.8	14.9	57.7
100人以上		128.0	21.5	149.5	124.5	17.5	142.0	76.2	78.4	154.6	91.7	82.3	174.0
合計		12.2	2.2	14.4	32.1	28.1	60.2	12.7	8.5	21.2	14.6	8.5	23.1

表4 雇用形態別従業員数(業種別)

		従業員数 (人)			割合 (%)			
		総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者	
卸小売	男	総数	1,626	1,202	424	—	73.9	26.1
		15～24歳	250	117	133	—	46.8	53.2
		25～34歳	291	264	27	—	90.7	9.3
		35～44歳	280	253	27	—	90.4	9.6
		45～54歳	341	310	31	—	90.9	9.1
		55～64歳	261	210	51	—	80.5	19.5
	65歳以上	203	48	155	—	23.6	76.4	
	女	総数	1,607	525	1,082	—	32.7	67.3
		15～24歳	368	106	262	—	28.8	71.2
		25～34歳	218	120	98	—	55.0	45.0
		35～44歳	301	107	194	—	35.5	64.5
		45～54歳	365	111	254	—	30.4	69.6
		55～64歳	218	70	148	—	32.1	67.9
	65歳以上	137	11	126	—	8.0	92.0	
	男女計	総数	3,233	1,727	1,506	—	53.4	46.6
		15～24歳	618	223	395	—	36.1	63.9
		25～34歳	509	384	125	—	75.4	24.6
		35～44歳	581	360	221	—	62.0	38.0
45～54歳		706	421	285	—	59.6	40.4	
55～64歳		479	280	199	—	58.5	41.5	
65歳以上	340	59	281	—	17.4	82.6		
サービス	男	総数	2,535	1,806	729	—	71.2	28.8
		15～24歳	209	175	34	—	83.7	16.3
		25～34歳	501	426	75	—	85.0	15.0
		35～44歳	510	448	62	—	87.8	12.2
		45～54歳	574	456	118	—	79.4	20.6
		55～64歳	391	244	147	—	62.4	37.6
	65歳以上	350	57	293	—	16.3	83.7	
	女	総数	4,597	2,255	2,342	—	49.1	50.9
		15～24歳	493	322	171	—	65.3	34.7
		25～34歳	802	607	195	—	75.7	24.3
		35～44歳	862	481	381	—	55.8	44.2
		45～54歳	1,134	508	626	—	44.8	55.2
		55～64歳	804	275	529	—	34.2	65.8
	65歳以上	502	62	440	—	12.4	87.6	
	男女計	総数	7,132	4,061	3,071	—	56.9	43.1
		15～24歳	702	497	205	—	70.8	29.2
		25～34歳	1,303	1,033	270	—	79.3	20.7
		35～44歳	1,372	929	443	—	67.7	32.3
45～54歳		1,708	964	744	—	56.4	43.6	
55～64歳		1,195	519	676	—	43.4	56.6	
65歳以上	852	119	733	—	14.0	86.0		
金融・保険	男	総数	370	328	42	—	88.6	11.4
		15～24歳	25	23	2	—	92.0	8.0
		25～34歳	89	88	1	—	98.9	1.1
		35～44歳	80	77	3	—	96.2	3.8
		45～54歳	87	84	3	—	96.6	3.4
		55～64歳	69	47	22	—	68.1	31.9
	65歳以上	20	9	11	—	45.0	55.0	
	女	総数	431	230	201	—	53.4	46.6
		15～24歳	80	80	0	—	100.0	0.0
		25～34歳	76	64	12	—	84.2	15.8
		35～44歳	76	40	36	—	52.6	47.4
		45～54歳	86	26	60	—	30.2	69.8
		55～64歳	63	19	44	—	30.2	69.8
	65歳以上	50	1	49	—	2.0	98.0	
	男女計	総数	801	558	243	—	69.7	30.3
		15～24歳	105	103	2	—	98.1	1.9
		25～34歳	165	152	13	—	92.1	7.9
		35～44歳	156	117	39	—	75.0	25.0
45～54歳		173	110	63	—	63.6	36.4	
55～64歳		132	66	66	—	50.0	50.0	
65歳以上	70	10	60	—	14.3	85.7		

		従業員数（人）			割合（％）			
		総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者	
運輸・通信	男	総数	463	337	126	—	72.8	27.2
		15～24歳	16	11	5	—	68.8	31.3
		25～34歳	55	38	17	—	69.1	30.9
		35～44歳	69	55	14	—	79.7	20.3
		45～54歳	140	121	19	—	86.4	13.6
		55～64歳	127	92	35	—	72.4	27.6
	65歳以上	56	20	36	—	35.7	64.3	
	女	総数	172	61	111	—	35.5	64.5
		15～24歳	5	4	1	—	80.0	20.0
		25～34歳	29	16	13	—	55.2	44.8
		35～44歳	32	13	19	—	40.6	59.4
		45～54歳	53	22	31	—	41.5	58.5
55～64歳		39	5	34	—	12.8	87.2	
65歳以上	14	1	13	—	7.1	92.9		
男女計	総数	635	398	237	—	62.7	37.3	
	15～24歳	21	15	6	—	71.4	28.6	
	25～34歳	84	54	30	—	64.3	35.7	
	35～44歳	101	68	33	—	67.3	32.7	
	45～54歳	193	143	50	—	74.1	25.9	
	55～64歳	166	97	69	—	58.4	41.6	
65歳以上	70	21	49	—	30.0	70.0		
建設	男	総数	1,985	1,668	317	—	84.0	16.0
		15～24歳	207	189	18	—	91.3	8.7
		25～34歳	311	290	21	—	93.2	6.8
		35～44歳	307	294	13	—	95.8	4.2
		45～54歳	466	424	42	—	91.0	9.0
		55～64歳	439	348	91	—	79.3	20.7
	65歳以上	255	123	132	—	48.2	51.8	
	女	総数	411	304	107	—	74.0	26.0
		15～24歳	75	74	1	—	98.7	1.3
		25～34歳	98	77	21	—	78.6	21.4
		35～44歳	70	57	13	—	81.4	18.6
		45～54歳	93	60	33	—	64.5	35.5
55～64歳		47	27	20	—	57.4	42.6	
65歳以上	28	9	19	—	32.1	67.9		
男女計	総数	2,396	1,972	424	—	82.3	17.7	
	15～24歳	282	263	19	—	93.3	6.7	
	25～34歳	409	367	42	—	89.7	10.3	
	35～44歳	377	351	26	—	93.1	6.9	
	45～54歳	559	484	75	—	86.6	13.4	
	55～64歳	486	375	111	—	77.2	22.8	
65歳以上	283	132	151	—	46.6	53.4		
製造	男	総数	978	898	80	—	91.8	8.2
		15～24歳	82	77	5	—	93.9	6.1
		25～34歳	190	184	6	—	96.8	3.2
		35～44歳	233	231	2	—	99.1	0.9
		45～54歳	248	245	3	—	98.8	1.2
		55～64歳	138	121	17	—	87.7	12.3
	65歳以上	87	40	47	—	46.0	54.0	
	女	総数	1,281	788	493	—	61.5	38.5
		15～24歳	169	167	2	—	98.8	1.2
		25～34歳	225	210	15	—	93.3	6.7
		35～44歳	263	191	72	—	72.6	27.4
		45～54歳	293	146	147	—	49.8	50.2
55～64歳		263	71	192	—	27.0	73.0	
65歳以上	68	3	65	—	4.4	95.6		
男女計	総数	2,259	1,686	573	—	74.6	25.4	
	15～24歳	251	244	7	—	97.2	2.8	
	25～34歳	415	394	21	—	94.9	5.1	
	35～44歳	496	422	74	—	85.1	14.9	
	45～54歳	541	391	150	—	72.3	27.7	
	55～64歳	401	192	209	—	47.9	52.1	
65歳以上	155	43	112	—	27.7	72.3		

		従業員数 (人)			割合 (%)			
		総 数	正規雇用者	非正規雇用者	総 数	正規雇用者	非正規雇用者	
合計	男	総 数	7,957	6,239	1,718	—	78.4	21.6
		15～24歳	789	592	197	—	75.0	25.0
		25～34歳	1,437	1,290	147	—	89.8	10.2
		35～44歳	1,479	1,358	121	—	91.8	8.2
		45～54歳	1,856	1,640	216	—	88.4	11.6
		55～64歳	1,425	1,062	363	—	74.5	25.5
	65歳以上	971	297	674	—	30.6	69.4	
	女	総 数	8,499	4,163	4,336	—	49.0	51.0
		15～24歳	1,190	753	437	—	63.3	36.7
		25～34歳	1,448	1,094	354	—	75.6	24.4
		35～44歳	1,604	889	715	—	55.4	44.6
		45～54歳	2,024	873	1,151	—	43.1	56.9
		55～64歳	1,434	467	967	—	32.6	67.4
	65歳以上	799	87	712	—	10.9	89.1	
	男女計	総 数	16,456	10,402	6,054	—	63.2	36.8
		15～24歳	1,979	1,345	634	—	68.0	32.0
		25～34歳	2,885	2,384	501	—	82.6	17.4
		35～44歳	3,083	2,247	836	—	72.9	27.1
45～54歳		3,880	2,513	1,367	—	64.8	35.2	
55～64歳		2,859	1,529	1,330	—	53.5	46.5	
65歳以上	1,770	384	1,386	—	21.7	78.3		

## 2. 従業員の過不足状況

### (1) 従業員の過不足状況

表5で見ると、従業員数が少ないと感じている事業所が6割以上を占めています。

業種別では、「建設業」が最も「少ない」と感じている割合が高く、次いで「運輸・通信業」「サービス業」となっています。

表5 従業員の過不足状況 (%)

業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
多い	3.1	0.0	0.0	0.0	0.7	3.6	1.3 (1.9)
少ない	47.3	62.5	52.4	64.7	75.0	60.7	61.4 (59.5)
ちょうど良い	49.6	37.5	47.6	35.3	24.3	35.7	37.3 (38.6)

※()内は令和3年度

### (2) 従業員の過不足理由

表6のとおり、不足と感じる理由としては「事業規模の拡大」か「退職者の未補充」となっています。

表6 従業員の過不足理由 (%)

過 剰			不 足		
事業規模の縮小	機械化等による余剰	その他	事業規模の拡大	退職者の未補充	その他
20.8 (27.4)	11.1 (6.0)	68.1 (66.6)	55.1 (53.3)	44.9 (46.7)	0.0 (0.0)

※()内は令和3年度

各事業所の人手不足対策は、「中途採用の拡大」「賃金の引き上げ」、次いで「派遣労働者等」が上位を占めています。

[卸小売]表6-2

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	13	8.8	
技術職	23	15.5	
専門職	10	6.8	
経理・総務職	14	9.5	
セールスマン	23	15.5	
店員・販売員	38	25.7	
経営管理スタッフ	13	8.8	
その他	14	9.4	
合計	148	100.0	

表6-3

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	35	17.4	
休日増・週休2日	20	9.9	
福利厚生	20	9.9	
定年の延長	23	11.4	
採用条件の緩和	14	6.9	
派遣労働者等	32	15.8	
中途採用の拡大	36	17.8	
中高年齢者	8	4.0	
その他	14	6.9	
合計	202	100.0	

[サービス]表6-4

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	22	13.2	
技術職	27	16.1	
専門職	53	31.5	
経理・総務職	18	10.7	
セールスマン	11	6.5	
店員・販売員	9	5.4	
経営管理スタッフ	10	6.0	
その他	18	10.6	
合計	168	100.0	

表6-5

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	65	19.3	
休日増・週休2日	32	9.5	
福利厚生	30	8.9	
定年の延長	28	8.3	
採用条件の緩和	21	6.2	
派遣労働者等	62	18.4	
中途採用の拡大	61	18.1	
中高年齢者	28	8.3	
その他	10	3.0	
合計	337	100.0	

[金融・保険]表6-6

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	1	4.6	
技術職	0	0.0	
専門職	7	31.8	
経理・総務職	2	9.1	
セールスマン	5	22.7	
店員・販売員	4	18.2	
経営管理スタッフ	0	0.0	
その他	3	13.6	
合計	22	100.0	

表6-7

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	4	11.2	
休日増・週休2日	3	8.3	
福利厚生	4	11.1	
定年の延長	2	5.5	
採用条件の緩和	3	8.3	
派遣労働者等	9	25.0	
中途採用の拡大	5	13.9	
中高年齢者	4	11.1	
その他	2	5.6	
合計	36	100.0	

[運輸・通信]表6-8

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	6	35.2	
技術職	4	23.5	
専門職	2	11.7	
経理・総務職	1	5.9	
セールスマン	1	5.9	
店員・販売員	0	0.0	
経営管理スタッフ	1	5.9	
その他	2	11.9	
合計	17	100.0	

表6-9

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	6	13.7	
休日増・週休2日	3	6.9	
福利厚生	3	6.8	
定年の延長	6	13.6	
採用条件の緩和	4	9.1	
派遣労働者等	6	13.6	
中途採用の拡大	10	22.7	
中高年齢者	6	13.6	
その他	0	0.0	
合計	44	100.0	

[建設]表6-10

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	62	33.9
技術職	87	47.5
専門職	15	8.1
経理・総務職	5	2.7
セールスマン	8	4.4
店員・販売員	0	0.0
経営管理スタッフ	4	2.2
その他	2	1.2
合計	183	100.0

表6-11

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	66	21.4
休日増・週休2日	41	13.3
福利厚生	35	11.3
定年の延長	41	13.3
採用条件の緩和	20	6.5
派遣労働者等	17	5.5
中途採用の拡大	61	19.7
中高年齢者	18	5.8
その他	10	3.2
合計	309	100.0

[製造]表6-12

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	8	22.3
技術職	13	36.1
専門職	3	8.3
経理・総務職	2	5.6
セールスマン	7	19.4
店員・販売員	1	2.8
経営管理スタッフ	0	0.0
その他	2	5.5
合計	36	100.0

表6-13

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	6	12.8
休日増・週休2日	4	8.5
福利厚生	3	6.3
定年の延長	5	10.6
採用条件の緩和	3	6.4
派遣労働者等	11	23.4
中途採用の拡大	10	21.3
中高年齢者	3	6.4
その他	2	4.3
合計	47	100.0

[合計]表6-14

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	112	19.5
技術職	154	26.8
専門職	90	15.7
経理・総務職	42	7.3
セールスマン	55	9.6
店員・販売員	52	9.1
経営管理スタッフ	28	4.9
その他	41	7.1
合計	574	100.0

表6-15

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	182	18.6
休日増・週休2日	103	10.6
福利厚生	95	9.7
定年の延長	105	10.8
採用条件の緩和	65	6.7
派遣労働者等	137	14.1
中途採用の拡大	183	18.8
中高年齢者	67	6.8
その他	38	3.9
合計	975	100.0

### 3. 新規学卒者の採用

#### (1) 新規高卒者の就職状況

今年3月の高校卒業予定者数は前年に比べ136人(4.9%)減少し、就職希望者も509人と、前年度より43人(7.8%)減少しています。

求人数は1,660人と昨年度より78人(4.9%)増加、管内の求人倍率は3.26倍と前年度より0.39ポイント増加しています。

就職内定率は99.8%と前年度より、0.2ポイント減少しています。

表7 新規高校卒業業者職業紹介(令和5年3月末現在・帯広公共職業安定所調)

(人・%)

項目	令和5年3月卒			令和4年3月卒			対前年比		
	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子
卒業予定者数	2,648	1,363	1,285	2,784	1,432	1,352	▲ 4.9	▲ 4.8	▲ 5.0
就職希望者	509	250	259	552	277	275	▲ 7.8	▲ 9.7	▲ 5.8
求人数(管内)	1,660	—	—	1,582	—	—	4.9	—	—
就職内定者数	508	249	259	552	277	275	▲ 8.0	▲ 10.1	▲ 5.8
管内	420	178	242	464	217	247	▲ 9.5	▲ 18.0	▲ 2.0
道内	60	44	16	53	33	20	13.2	33.3	▲ 20.0
道外	28	27	1	35	27	8	▲ 20.0	0.0	▲ 87.5
管内求人倍率	3.26	—	—	2.87	—	—	0.39	—	—
就職内定率	99.8	99.6	100.0	100.0	100.0	100.0	▲ 0.2	▲ 0.4	0.0
就職未決定者	1	1	0	0	0	0	—	—	—

#### (2) 新規学卒者の年度別採用

表8のとおり、令和5年度の合計における1事業所平均の採用予定は、前年度と比較して男性は増加し、女性は減少しています。

なお、学卒者別の傾向を見ると、「高卒」の採用予定が増加するとともに、「大卒」の採用予定も増えています。

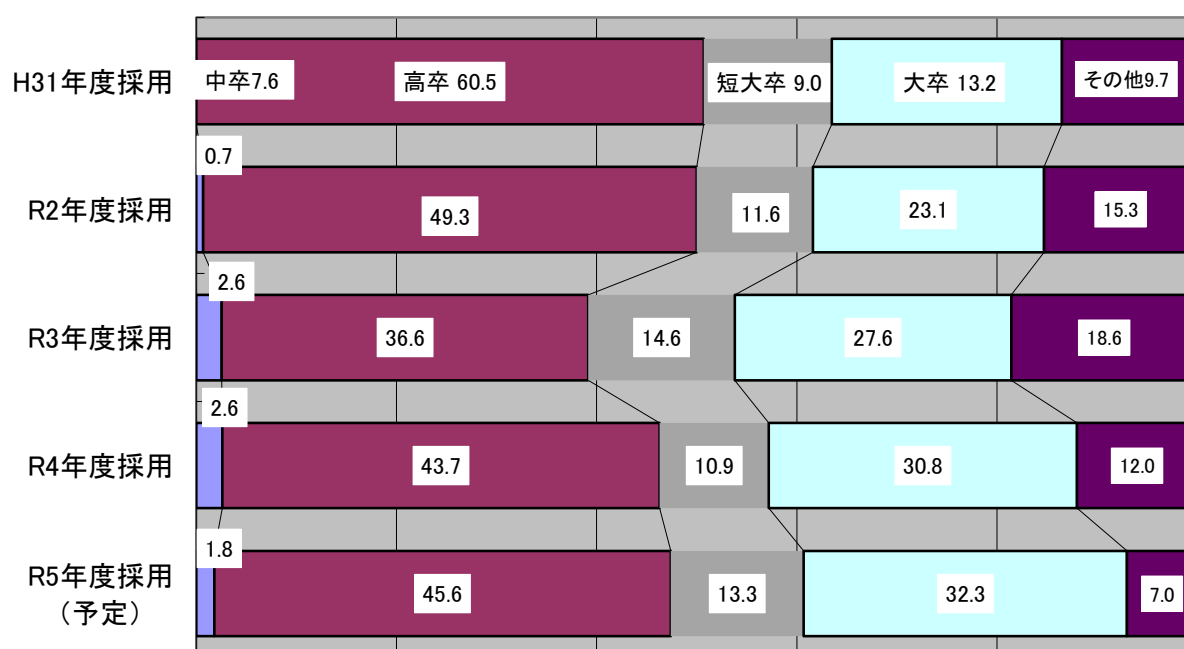
表8 新規学卒者の採用予定

(人)

業種	項目	年度	性別	中卒	高卒	短大卒	大卒	その他	合計	
									計	1事業所平均
卸小売	令和4年度	男		0	14	2	16	3	35	0.27
		女		0	31	2	4	1	38	0.29
	令和5年度	男		0	18	2	24	2	46	0.35
		女		0	17	1	3	1	22	0.17
サービス	令和4年度	男		0	7	2	11	21	41	0.26
		女		0	33	13	17	12	75	0.48
	令和5年度	男		2	7	12	14	3	38	0.24
		女		0	14	11	10	7	42	0.27
金融・保険	令和4年度	男		0	0	0	10	0	10	0.48
		女		0	10	5	2	0	17	0.81
	令和5年度	男		0	1	1	7	0	9	0.43
		女		0	14	2	3	0	19	0.90
運輸・通信	令和4年度	男		0	1	0	1	0	2	0.11
		女		0	0	1	2	0	3	0.17
	令和5年度	男		0	7	0	0	0	7	0.39
		女		0	3	0	1	0	4	0.22
建設	令和4年度	男		2	29	5	13	5	54	0.39
		女		7	13	2	4	0	26	0.19
	令和5年度	男		3	47	9	17	7	83	0.61
		女		1	17	4	7	2	31	0.23
製造	令和4年度	男		0	12	4	5	0	21	0.75
		女		0	2	2	22	0	26	0.93
	令和5年度	男		0	7	0	13	2	22	0.79
		女		0	2	3	10	0	15	0.54
合計	令和4年度	男		2	63	13	56	29	163	0.29
		女		7	89	25	51	13	185	0.33
	令和5年度	男		5	87	24	75	14	205	0.37
		女		1	67	21	34	10	133	0.24

(3) 学歴別採用傾向

図1 新規採用者学歴別内訳(%)



## 4. 労働条件

労働者にとって賃金、労働時間、各種休暇などの労働条件は職業選択の上での大きな要素であり、働きがいにもつながるものです。

### (1) 所定内労働時間

表9で週の所定内労働時間を見ると、「40時間以下」が全体で57.4%と昨年度と比べ1.3ポイント増加しており、表11の規模別で見ると、10人未満の事業所の40時間労働の達成割合が最も低くなっています。法定労働時間は週40時間と労働基準法で定められていることから、特例措置対象事業所を除き、早期の週40時間労働の達成が求められます。

また、表10で一日の労働時間を見ると、8時間以下が全体で92.3%を占めており、昨年度より0.2ポイント増加しています。

表9 業種別所定内労働時間（週） (%)

業種	時間				
	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
卸 小 売	55.2	37.6	2.4	4.0	0.8
サ ー ビ ス	69.1	28.9	2.0	0.0	0.0
金 融 ・ 保 険	75.0	20.0	5.0	0.0	0.0
運 輸 ・ 通 信	56.3	31.3	6.1	6.3	0.0
建 設	42.7	35.1	9.2	9.9	3.1
製 造	60.7	25.0	10.7	3.6	0.0
合 計	57.4(56.1)	32.4(33.1)	4.9(4.2)	4.2(4.8)	1.1(1.8)

表10 業種別所定内労働時間（1日） (%)

業種	時間				
	7時間未満	7～8時間未満	8 時 間	8時間1分 ～9時間未満	9時間以上
卸 小 売	7.0	37.2	47.3	7.0	1.5
サ ー ビ ス	7.3	33.3	54.7	4.7	0.0
金 融 ・ 保 険	10.0	35.0	50.0	5.0	0.0
運 輸 ・ 通 信	0.0	22.2	61.1	11.1	5.6
建 設	2.2	34.8	52.6	8.9	1.5
製 造	7.1	42.9	46.4	3.6	0.0
合 計	5.6(8.7)	35.0(32.3)	51.7(51.1)	6.7(7.1)	1.0(0.8)

表11 規模別所定内労働時間（週） (%)

規模	時間				
	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
10 人 未 満	47.9	37.6	4.8	7.5	2.2
10 ～ 29 人	57.6	32.8	6.2	2.8	0.6
30 ～ 49 人	66.6	29.2	4.2	0.0	0.0
50 ～ 69 人	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0
70 ～ 99 人	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0
100 人 以 上	79.1	12.5	4.2	4.2	0.0
合 計	57.4(56.1)	32.4(33.1)	4.9(4.2)	4.2(5.3)	1.1(1.8)

表12 規模別所定内労働時間（1日）

（%）

規模 \ 時間	7時間未満	7～8時間未満	8時間	8時間1分～9時間未満	9時間以上
10人未満	8.9	35.3	46.8	7.4	1.6
10～29人	3.9	36.1	51.1	8.3	0.6
30～49人	4.1	26.5	67.4	2.0	0.0
50～69人	0.0	40.9	59.1	0.0	0.0
70～99人	0.0	40.0	53.3	6.7	0.0
100人以上	4.1	33.3	54.2	4.2	4.2
合計	5.6(8.7)	35.0(32.3)	51.7(51.1)	6.7(7.1)	1.0(0.8)

※（ ）内はいずれの表も令和3年度

**（2）所定外労働時間**

表13・14で1ヶ月当たりの所定外労働時間を見ると、「10時間未満」が最も多くなっています。なお、事業所の規模が大きくなるほど「なし」の割合が比較的低くなっています。

表13 1ヶ月当たり所定外労働時間（業種別）

（%）

時間 \ 業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
10時間未満	36.7	46.2	50.0	25.0	36.4	46.5	40.4
10～20時間未満	26.7	24.8	15.0	6.1	28.7	35.7	26.0
20～30時間未満	5.8	6.9	5.0	18.8	15.5	10.7	9.6
30～40時間未満	7.5	2.8	10.0	6.3	11.6	7.1	7.2
40時間以上	0.8	0.0	0.0	31.3	3.1	0.0	2.2
なし	22.5	19.3	20.0	12.5	4.7	0.0	14.6

表14 1ヶ月当たり所定外労働時間（規模別）

（%）

時間 \ 規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
10時間未満	40.0	44.9	33.3	36.4	26.7	38.1	40.4
10～20時間未満	25.0	23.8	29.2	31.8	33.3	33.3	26.0
20～30時間未満	3.9	11.0	12.5	18.2	20.0	23.8	9.6
30～40時間未満	5.6	7.6	12.5	9.1	13.3	0.0	7.2
40時間以上	2.2	1.7	2.1	4.5	6.7	0.0	2.2
なし	23.3	11.0	10.4	0.0	0.0	4.8	14.6

**（3）休憩時間**

表15で休憩時間を見てみると、全体の88.2%が「60分」以上の休憩時間となっています。

表15 業種別休憩時間

（%）

業種 \ 時間	45分未満	45～60分未満	60分	61分以上
卸小売	42.1	46.0	27.3	19.9
サービス	47.4	37.8	39.7	13.7
金融・保険	0.0	2.7	5.9	2.1
運輸・通信	0.0	2.7	4.0	3.4
建設	10.5	10.8	20.2	49.3
製造	0.0	0.0	2.9	11.6
合計	4.0(4.4)	7.8(8.8)	57.4(56.6)	30.8(30.2)

#### (4) 各種休暇制度

各種休暇制度については、社会通念上多くの事業所で認められており、回答状況について表16のとおりとなっております。

表16 業種別各種休暇制度導入状況

(社)

休暇	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
結婚休暇		66	88	9	13	57	20	253
生理休暇		38	62	8	9	46	13	176
産前産後休暇		58	89	11	15	57	17	247
病気休暇		54	53	6	9	57	14	193
年末年始休暇		88	115	15	14	115	21	368
夏季休暇		69	79	11	7	96	18	280

#### (5) 有給休暇

表17で有給休暇を見ると、「労働基準法通り」と回答した事業所は、全体で83.6%となっています。業種別では「金融・保険業」で労働基準法通りの割合が低くなっています。

表17 業種別有給休暇制度

(%)

日数	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
労基法通り		78.0	85.8	75.0	94.7	85.9	85.2	83.6(80.0)
勤務半年後	10日未満	3.1	2.6	0.0	0.0	1.5	0.0	2.1(2.1)
	10日以上	3.1	1.3	0.0	0.0	2.2	0.0	1.9(1.9)
勤務1年目11日以上		0.8	0.6	5.0	0.0	0.7	0.0	0.8(1.0)
特に定めていない		13.4	3.2	15.0	5.3	7.5	11.1	8.1(11.1)
その他		1.6	6.5	5.0	0.0	2.2	3.7	3.5(3.9)

※( )内は令和3年度

#### (6) 週休2日制

表18で週休2日制の実施状況を見ると、「実施している」と回答した事業所は全体で77.9%となっています。

また、完全週休2日制の実施割合は「金融・保険業」で76.5%と最も高くなっている一方で、「製造業」では30%となっています。

表18 週休2日制の実施状況(業種別)

(%)

区分 項目 業種	実 施 し て い る						実 施 し て い な い			
	完 全 週 休 2 日 制	隔 週 休 2 日 制	月 1 回 休 週 2 日 制	月 2 回 休 週 2 日 制	月 3 回 休 週 2 日 制	そ の 他	近 く 実 施 す る 予 定	実 施 の 方 向 で 検 討 中	他 の 状 況 を 見 て 検 討 な し	実 施 す る 予 定 な し
卸 小 売	41.0	28.6	3.8	6.7	5.7	14.2	2.9	25.7	22.9	48.5
	75.0(69.0)						25.0(31.0)			
サ ー ビ ス	57.5	15.7	2.2	6.7	2.2	15.7	12.0	4.0	40.0	44.0
	84.3(81.6)						15.7(18.4)			
金 融 ・ 保 険	76.5	11.8	0.0	5.9	0.0	5.8	0.0	0.0	33.3	66.7
	85.0(96.0)						15.0(4.0)			
運 輸 ・ 通 信	36.4	18.2	0.0	0.0	0.0	45.4	0.0	16.7	50.0	33.3
	64.7(65.0)						35.3(35.0)			
建 設	35.5	22.4	6.5	9.3	3.7	22.6	9.1	21.2	33.3	36.4
	76.4(70.2)						23.6(29.8)			
製 造	30.0	15.0	5.0	10.0	10.0	30.0	0.0	30.0	50.0	20.0
	66.7(80.0)						33.3(20.0)			
合 計	45.9	20.8	3.8	7.4	3.8	18.3	6.3	18.8	33.9	41.0
	77.9(75.8)						22.1(24.2)			

※( )内は令和3年度

**(7) パートタイム労働者の有給休暇**

表19はパートタイム労働者の有給休暇制度を見たものですが、「労働基準法通り」と答えた事業所は、全体で72.4%と昨年より0.1ポイント減少しています。

また、「特に定めていない」が24.3%と昨年度より0.8ポイント増加していますが、まだ約2割強の事業所で就業規則等に定められておらず、事業所規模が小さくなるほどその傾向は顕著になっています。

令和3年4月から「パートタイム労働法」が改正施行されたことから、中小企業含めて、パートタイム労働者の雇用環境整備に努めていくことが求められています。

表19 パートタイム労働者の有給休暇(業種別・規模別)

(%)

業種	卸 小 売	サ ー ビ ス	金 融 ・ 保 険	運 輸 ・ 通 信	建 設	製 造	合 計
労 基 法 通 り	65.9	83.3	63.2	88.2	63.8	73.1	72.4(72.5)
独 自 に 定 め て い る	3.3	4.7	0.0	0.0	2.6	3.8	3.3(4.0)
特 に 定 め て い な い	30.8	12.0	36.8	11.8	33.6	23.1	24.3(23.5)

規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合 計
労 基 法 通 り	52.1	78.2	91.5	91.0	100.0	100.0	72.4(72.5)
独 自 に 定 め て い る	3.6	4.0	2.1	4.5	0.0	0.0	3.3(4.0)
特 に 定 め て い な い	44.3	17.8	6.4	4.5	0.0	0.0	24.3(23.5)

※( )内は令和3年度

## 5. 初任給

初任給は新規学卒者が就職するに当たって大きな要素となるものと思われませんが、地域間格差や業種によって金額が異なる傾向を示しています。

本調査の令和5年度分は予定額であり、実際には経済動向などの要因で変動することもあります。

表 20 業種別新規学卒者初任給（基本給）

(円)

業種	学歴	高 卒		短 大 卒		大 卒		そ の 他 卒	
		5 年度	4 年度	5 年度	4 年度	5 年度	4 年度	5 年度	4 年度
卸 小 売	男	165,694	164,258	178,404	173,559	189,942	186,388	185,764	179,700
	女	163,567	165,918	176,076	171,981	186,022	182,078	175,978	181,080
サ ー ビ ス	男	160,801	159,852	169,054	168,313	180,441	179,327	168,583	168,863
	女	160,734	157,863	168,062	165,352	179,234	175,318	169,115	167,135
金 融 ・ 保 険	男	170,000	-	180,000	-	185,375	187,167	180,000	-
	女	161,840	165,233	171,250	167,600	181,667	182,500	180,000	-
運 輸 ・ 通 信	男	185,355	175,255	175,960	175,960	180,960	180,960	175,960	175,960
	女	163,807	163,673	175,960	175,960	180,960	180,960	175,960	175,960
建 設	男	172,504	169,510	180,570	180,600	195,491	198,425	191,250	195,489
	女	167,033	160,658	175,353	173,975	189,038	194,964	182,875	193,900
製 造	男	168,667	175,790	175,000	177,035	207,667	204,428	174,500	182,560
	女	168,667	163,420	176,250	187,570	201,750	199,508	190,000	175,120
平 均	男	170,504	168,933	176,498	175,093	189,979	189,449	179,343	180,514
	女	164,275	162,794	173,825	173,740	186,445	185,888	178,988	178,639

※令和4年度は実績、令和5年度は予定

表21 規模別・学歴別初任給格差(高卒=100)

(円)

規模	年度 規模	実績		予定	
		高 卒	大 卒	高 卒	大 卒
10人未満	男	(100) 170,150	(115) 170,150	(100) 172,408	(112) 193,155
	女	(100) 164,869	(108) 178,699	(100) 164,884	(110) 181,532
10～29人	男	(100) 166,002	(111) 184,759	(100) 168,592	(111) 186,563
	女	(100) 162,564	(111) 179,680	(100) 166,087	(111) 184,203
30～49人	男	(100) 167,735	(111) 185,840	(100) 166,048	(112) 186,073
	女	(100) 160,640	(115) 184,865	(100) 161,341	(114) 184,203
50～69人	男	(100) 162,625	(119) 194,313	(100) 163,000	(119) 193,325
	女	(100) 157,425	(115) 180,429	(100) 155,356	(115) 179,157
70～99人	男	(100) 165,222	(113) 186,830	(100) 165,650	(113) 187,210
	女	(100) 164,667	(113) 186,830	(100) 164,367	(114) 187,210
100人以上	男	(100) 164,116	(113) 186,187	(100) 164,249	(112) 184,282
	女	(100) 161,170	(114) 184,351	(100) 161,807	(114) 184,028
平均	男	(100) 165,975	(114) 188,888	(100) 166,658	(113) 188,435
	女	(100) 161,889	(113) 182,475	(100) 162,307	(113) 183,389

※令和4年度は実績、令和5年度は予定

## 参 考

帯広市職員初任給(予定) 令和5年4月1日 (円)

高 卒	短 大 卒	大 卒
154,600	167,100	185,200

## 6. 賃 金

### (1) 平均賃金

平均賃金の業種間及び昨年度との比較は、平均年齢や勤続年数が異なるため単純比較はできませんが、全業種平均で男性は平均年齢45歳6ヵ月で239,392円、女性は平均年齢42歳6ヵ月で193,589円となっています。

なお、「金融・保険業」、「建設業」、「製造業」では男女共に昨年度平均を上回っています。

表22 平均基本賃金

業種	区分 性別	平均年齢				平均勤続年数				平均賃金(円)	
		5年度		4年度		5年度		4年度		5年度	4年度
		歳	月	歳	月	年	月	年	月		
卸小売	男	44	6	44	6	12	5	13	5	230,575	238,751
	女	42	6	43	6	11	6	12	6	188,708	190,602
サービス	男	45	5	43	5	9	5	9	5	234,817	237,028
	女	43	6	42	4	8	5	8	5	191,165	193,264
金融・保険	男	45	6	44	10	14	7	10	9	268,741	246,124
	女	42	4	38	4	13	6	7	4	210,354	191,396
運輸・通信	男	51	5	50	6	11	5	10	4	190,345	194,369
	女	44	5	44	5	8	6	7	6	174,778	172,582
建設	男	46	5	45	6	14	6	13	5	255,713	248,067
	女	40	6	41	6	10	6	10	5	200,568	189,909
製造	男	44	6	44	5	13	6	14	6	237,890	231,612
	女	40	5	42	5	11	4	11	6	199,238	193,014
合計	男	45	6	44	6	12	5	12	5	239,392	237,951
	女	42	6	42	5	10	6	9	5	193,589	190,904

## (2) 年齢・業種別平均賃金

表23は家族・住宅・通勤手当などの諸手当を含む（時間外手当は除く）年齢別の平均賃金を見たものですが、男性においては40歳頃、女性においては50歳頃で最も高くなる傾向を示しています。

表23 年齢・業種別平均賃金

(円)

業種 年齢	卸 小 売		サービス		金融・保険		運輸・通信	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	252,838	-	-	-	-
20歳	160,000	183,000	184,075	-	-	-	-	250,000
25歳	213,131	272,314	209,200	428,775	194,000	258,346	-	-
30歳	242,446	284,422	260,855	308,819	-	353,292	-	270,380
35歳	265,957	279,853	299,690	302,185	303,024	283,357	270,380	266,924
40歳	285,589	270,235	317,609	310,230	372,989	375,000	330,000	265,000
45歳	285,276	315,095	319,875	296,701	-	-	256,582	266,453
50歳	290,005	314,378	314,394	252,034	392,831	471,250	250,000	258,642
55歳	323,011	292,963	258,488	273,090	-	314,413	259,322	252,500
60歳	280,000	315,790	239,633	222,812	-	-	-	-
65歳	-	286,000	264,788	170,000	-	-	204,100	-
業種 年齢	建 設		製 造		4年度平均		3年度平均	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	-	-	252,838	-	-
20歳	-	367,500	-	-	172,038	266,833	220,038	315,057
25歳	270,000	336,201	-	242,000	221,583	307,527	224,214	299,475
30歳	243,225	350,088	250,000	287,900	249,132	309,150	277,716	299,647
35歳	309,483	335,611	267,841	262,445	286,063	288,396	297,582	293,708
40歳	341,419	334,303	301,507	332,871	324,852	314,607	315,619	310,385
45歳	338,429	299,942	293,304	289,333	298,693	293,505	300,954	294,832
50歳	327,012	341,895	254,500	303,044	304,790	323,541	312,270	308,781
55歳	317,379	310,000	-	248,750	289,550	281,953	318,858	279,775
60歳	264,145	335,575	242,000	-	256,445	291,392	317,609	325,572
65歳	295,000	-	-	-	254,629	228,000	261,811	298,375

## 7. 一時金支給状況

一時金支給状況は、「夏期手当」が全業種の支給額平均で282,107円（昨年301,424円）、「冬期手当」で404,215円（昨年413,943円）となり、「夏季手当」「冬期手当」いずれも昨年度実績を下回る結果となっています。

表 24 一時金・寒冷地手当支給状況（業種・規模別：令和4年度実績）

項目	業種	区分	平均支給額 (円)	平均支給率 (月数)	平均年齢 (歳)	区分 (月)	平均支給額 (円)	平均支給率 (月数)	平均年齢 (歳)	区分 (月)		
											規模	
夏期手当	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	区分	295,029	1.37	42	5	10人未満	261,779	1.31	44	5	
			286,855	1.46	43	6	10～29人	277,157	1.30	43	6	
			347,980	1.74	42	6	30～49人	268,358	1.39	43	5	
			200,772	1.23	44	5	50～69人	327,162	1.59	40	6	
			259,770	1.15	43	5	70～99人	361,532	1.60	40	5	
			295,497	1.33	44	5	100人以上	337,241	1.35	42	5	
			全体平均	282,107	1.35	43	5	全体平均	282,107	1.35	43	5
冬期手当	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	区分	413,120	1.84	42	6	10人未満	368,563	1.72	44	6	
			384,289	2.16	43	5	10～29人	404,846	2.04	44	5	
			475,614	2.02	44	6	30～49人	403,275	1.97	44	5	
			245,046	1.25	44	4	50～69人	427,427	2.21	40	5	
			414,051	1.84	44	6	70～99人	493,519	2.25	40	5	
			445,340	2.04	43	5	100人以上	497,633	1.99	42	5	
			全体平均	404,215	1.95	43	5	全体平均	404,215	1.95	43	5
決算手当	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	区分	338,699	1.56	44	5	10人未満	327,615	1.18	46	4	
			315,011	1.22	44	5	10～29人	282,862	1.32	43	5	
			223,962	0.91	38	7	30～49人	401,388	1.55	44	4	
			126,667	0.72	44	5	50～69人	403,353	1.24	38	5	
			421,347	1.61	44	5	70～99人	528,500	1.94	40	4	
			226,446	1.11	42	3	100人以上	356,230	1.42	42	7	
			全体平均	338,794	1.36	43	5	全体平均	338,794	1.36	43	5
寒冷地手当	世帯主	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	117,804				10人未満	116,376				
			110,067				10～29人	109,839				
			144,900				30～49人	140,120				
			102,820				50～69人	112,406				
			123,307				70～99人	122,307				
			123,762				100人以上	131,094				
			全体平均	118,056				全体平均	118,056			
	準世帯主	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	区分	70,117				10人未満	62,958			
				72,835				10～29人	78,091			
				94,352				30～49人	82,695			
				60,825				50～69人	65,803			
				87,608				70～99人	89,118			
				68,305				100人以上	78,911			
				全体平均	75,644				全体平均	75,644		
	非世帯主	卸 小 売 サ ー ビ ス 金 融 ・ 保 険 運 輸 ・ 通 信 建 設 製 造	区分	49,043				10人未満	52,397			
				49,349				10～29人	48,747			
				68,276				30～49人	58,414			
				34,750				50～69人	45,097			
				53,601				70～99人	47,108			
				50,683				100人以上	49,128			
				全体平均	50,857				全体平均	50,857		

## 8. 非正規雇用従業員の雇用状況

### (1) 非正規雇用従業員の雇用状況

表 25 を見ると正規雇用者に対してパート職員など非正規雇用者の占める割合は「卸小売業」で高く、「建設業」で低くなっています。

なお、表 4(3P～5P 参照)で見ると、女性全体では非正規雇用従業員の割合が 51.0%を占めており、特に「卸小売業」では女性従業員の 67.3%が非正規雇用者となっています。

表 25 アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の雇用状況(業種別)

項目		業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
調査事業所数		(M)	131	156	21	18	137	28	491 社
総従業員数		(N)	3,233	7,132	801	635	2,396	2,259	16,456 人
正規雇用従業員数		(A)	1,727	4,061	558	398	1,972	1,686	10,402 人
正規雇用率(A/N)			53.4	56.9	69.7	62.7	82.3	74.6	63.2 %
アルバイト	雇用人員	男	84	92	0	6	79	17	278 人
		女	246	218	8	4	35	96	607 人
	(B) 計		330	310	8	10	114	113	885 人
	事業所当りアルバイト	(B/M)	2.5 (4.1)	2.0 (1.7)	0.4 (0.6)	0.6 (1.0)	0.8 (0.7)	4.0 (1.3)	1.8 (2.2)
雇用人員比率		(B/N)	10.2 (12.7)	4.3 (2.9)	1.0 (1.5)	1.6 (1.5)	4.8 (3.7)	5.0 (3.0)	5.4 % (6.4)
パート	雇用人員	男	170	305	22	18	10	21	546 人
		女	750	1,495	185	42	59	391	2,922 人
	(D) 計		920	1,800	207	60	69	412	3,468 人
	事業所当りパート	(D/M)	7.0 (14.3)	11.5 (10.8)	9.9 (9.7)	3.3 (3.3)	0.5 (0.7)	14.7 (11.0)	7.1 (9.0)
雇用人員比率		(D/N)	28.5 (40.7)	25.2 (28.4)	25.8 (24.0)	9.4 (7.5)	2.9 (3.9)	18.2 (18.4)	21.1 % (26.1)
嘱託社員	雇用人員	男	82	186	19	23	83	38	431 人
		女	26	411	8	1	4	6	456 人
	(C) 計		108	597	27	24	87	44	887 人
	事業所当り嘱託	(C/M)	0.8 (0.7)	3.8 (3.7)	1.3 (1.5)	1.3 (2.7)	0.6 (0.5)	1.6 (2.1)	1.8 (1.5)
雇用人員比率		(C/N)	3.3 (2.1)	8.4 (7.6)	3.4 (3.7)	3.8 (4.4)	3.6 (2.7)	1.9 (4.7)	5.4 % (4.4)
派遣社員	雇用人員	男	39	20	1	6	13	0	79 人
		女	7	97	0	1	2	0	107 人
	(E) 計		46	117	1	7	15	0	186 人
	事業所当り派遣	(E/M)	0.4 (0.6)	0.8 (0.1)	0.0 (0.0)	0.4 (0.1)	0.1 (0.1)	0.0 (0.1)	0.4 (0.2)
雇用人員比率		(E/N)	1.4 (1.7)	1.6 (0.3)	0.1 (0.0)	1.1 (0.2)	0.6 (0.6)	0.0 (0.1)	1.1 % (0.7)
契約社員	雇用人員	男	49	126	0	73	132	4	384 人
		女	53	121	0	63	7	0	244 人
	(E) 計		102	247	0	136	139	4	628 人
	事業所当り契約	(E/M)	0.8 (0.7)	1.6 (2.2)	0.0 (0.0)	7.6 (2.9)	1.0 (1.8)	0.1 (0.7)	1.3 (1.6)
雇用人員比率		(E/N)	3.2 (2.1)	3.5 (5.6)	0.0 (0.1)	21.4 (6.6)	5.8 (10.0)	0.2 (1.2)	3.8 % (4.5)

※( )内は令和3年度

## (2) アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金

表26でアルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金を見ると、業種や職種によって大きな差があり、「技能技術」の賃金が高い傾向にあります。

表26 アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金(業種別)

(円)

業種		卸・小売業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		937	942	967	954	225,297	193,333	1,650	1,650	209,100	163,000
事務		957	998	1,182	967	226,667	165,000	1,650	1,433	181,500	177,935
技能技術		1,250	1,100	1,140	965	255,778	147,000	-	-	197,000	-
単純労務		973	960	1,018	952	175,000	-	1,650	1,450	-	-
その他		1,050	1,025	968	973	226,000	-	-	-	230,000	-
業種		サービス業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		988	936	993	959	125,667	-	-	-	206,609	169,599
事務		952	1,031	935	981	204,759	178,309	-	1,000	215,825	166,442
技能技術		1,201	1,060	1,116	1,207	236,118	225,788	1,000	1,691	182,623	200,000
単純労務		953	972	965	979	181,313	170,000	1,310	1,420	152,675	109,500
その他		1,003	1,020	968	997	210,871	190,249	1,240	1,240	181,967	173,300
業種		金融・保険業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		-	-	920	920	-	-	-	-	-	-
事務		-	-	945	946	183,822	205,243	-	-	-	-
技能技術		-	-	-	1,240	-	-	-	-	-	-
単純労務		-	950	960	960	190,000	-	-	-	-	-
その他		-	1,200	1,200	920	-	-	-	-	-	-
業種		運輸・通信業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		950	950	950	950	230,000	210,000	-	-	250,000	240,000
事務		-	950	-	920	226,850	181,000	-	1,590	-	168,900
技能技術		1,025	-	-	-	225,475	-	-	-	243,300	-
単純労務		1,125	1,061	1,100	1,050	220,000	220,000	1,400	1,400	161,800	165,023
その他		-	-	-	-	173,281	-	2,200	2,200	-	-

業種	建設業									
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
職種	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	-	-	1,200	1,333	260,691	-	-	-	225,613	-
事務	1,085	970	-	999	285,750	100,000	-	1,425	262,863	198,414
技能技術	1,293	-	1,400	-	298,289	319,000	-	-	327,872	203,012
単純労務	1,182	974	1,177	1,109	231,801	-	1,827	-	295,979	237,000
その他	1,733	1,625	1,000	1,003	244,200	150,000	-	-	440,500	-
業種	製造業									
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
職種	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	950	950	1,050	1,050	232,667	230,000	-	-	-	-
事務	-	942	-	974	360,000	183,000	-	-	-	-
技能技術	-	-	923	920	222,667	240,000	-	-	300,250	-
単純労務	978	944	930	954	171,000	-	1,500	1,530	-	-
その他	1,000	1,000	920	984	245,000	-	-	-	-	-
業種	令和4年度全業種									
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
職種	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	955	941	982	964	214,114	204,000	1,650	1,650	214,649	182,359
事務	977	1,005	1,023	978	240,685	166,814	1,650	1,391	212,738	174,849
技能技術	1,229	1,067	1,138	1,188	255,010	229,879	1,000	1,691	258,181	201,506
単純労務	1,034	976	1,006	985	197,003	195,000	1,485	1,440	217,380	155,256
その他	1,094	1,059	975	992	218,278	143,499	1,720	1,720	241,067	173,300
業種	(参考) 令和3年度全業種									
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
職種	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	931	950	924	935	241,850	150,000	-	1,000	209,015	457,880
事務	911	968	1,005	1,024	212,493	184,031	-	1,546	206,321	167,572
技能技術	1,127	993	1,141	1,181	230,195	216,999	1,500	1,475	221,331	232,183
単純労務	1,083	999	994	953	186,634	176,751	1,550	1,597	227,212	179,172
その他	1,042	954	988	964	197,964	204,100	1,833	1,100	216,778	200,275

## 9. 定年制と退職金

### (1) 定年制

表27のとおり、定年制を定めている事業所は全体で66.8%となっており、昨年度を下回っています。

また、規模の大きい事業所について定年制導入の割合が高い傾向を示しており、「50人以上」の規模では、導入率が9割を超えています。

表27 定年制実施状況（規模別） (%)

項目	規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
あり		44.6	75.1	82.3	95.5	100.0	95.8	66.8 (68.8)
なし		47.3	19.5	15.7	4.5	-	4.2	27.7 (27.1)
今後定年廃止予定		4.3	4.3	2.0	-	-	-	3.5 (2.9)
その他		3.8	1.1	-	-	-	-	2.0 (1.2)

※( )内は令和3年度

表28 定年制実施状況（業種別） (%)

項目	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
あり		67.0	67.5	55.0	88.9	64.1	70.4	66.8 (68.8)
なし		26.9	28.6	40.0	11.1	29.9	18.5	27.7 (27.1)
今後定年廃止予定		3.1	3.2	5.0	-	3.0	11.1	3.5 (2.9)
その他		3.0	0.7	-	-	3.0	-	2.0 (1.2)

※( )内は令和3年度

次に表29で年齢別定年制実施状況を見ると、男女共「60歳」が多く、男51.1%、女51.0%となっています。次に「65歳以上」が多くなっています。

なお、少数ながら60歳未満の定年が存在しており、制度の改正を踏まえ早急な改善が求められます。

表29 年齢別定年制実施状況（業種別） (%)

年齢	業種		卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		合計	
	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
49歳以下		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
														(0.0)	(0.0)	
50歳～55歳		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
														(0.0)	(0.6)	
56歳～59歳		0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0
														(0.0)	(0.6)	
60歳		56.8	55.0	52.5	52.0	46.2	50.0	56.3	56.3	45.2	47.6	42.9	40.0	51.1	51.0	51.0
														(53.6)	(54.6)	
61歳～64歳		14.8	15.0	14.9	15.3	0.0	25.0	12.5	12.5	8.3	9.8	19.0	20.0	12.7	14.3	14.3
														(13.3)	(12.6)	
65歳以上		28.4	30.0	32.6	32.7	46.1	25.0	31.2	31.2	46.5	42.6	38.1	40.0	35.9	34.7	34.7
														(33.1)	(31.6)	

※( )内は令和3年度

表 30 年齢別定年制実施状況（規模別）

（％）

年齢	性別	規模		10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合 計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
49 歳 以 下		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(0.0) (0.0)
50 歳 ～ 55 歳		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(0.0) (0.6)
56 歳 ～ 59 歳		1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	(0.0) (0.6)
60 歳		48.9	51.3	45.9	43.9	57.1	55.0	75.0	75.0	60.0	64.3	52.2	54.5	51.1	51.0	(53.6)	(54.6)	
61 歳 ～ 64 歳		21.6	25.0	13.3	15.2	0.0	0.0	10.0	10.0	6.7	7.1	4.3	4.5	12.7	14.3	(13.3)	(12.6)	
65 歳 以 上		28.4	23.7	40.8	40.9	42.9	45.0	15.0	15.0	33.3	28.6	43.5	41.0	35.9	34.7	(33.1)	(31.6)	

※（ ）内は令和3年度

**(2) 再雇用制度**

表 31 で再雇用制度の有無を見ると、「制度あり」が全体で 80.2%と昨年より 4.0 ポイント減少しています。

また、表 32 で 10 人未満の事業所では、「制度あり」が 65.9%と最も低い数値となっており、規模が小さい事業所ほど低い傾向にあります。

高齢者雇用安定法が令和3年4月1日に改正され、65歳までの雇用確保（義務）に加えて、65歳から70歳までの就業機会を確保するため、70歳までの定年引上げ等努力義務が課せられています。

表 31 再雇用制度の有無（業種別）

（％）

項目	規模	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合 計
		あ り	71.7 (81.0)	79.2 (84.1)	68.8 (78.3)	93.8 (100.0)	88.3 (85.4)	90.5 (85.3)
な し		28.3 (19.0)	20.8 (15.9)	31.2 (21.7)	6.2 (0.0)	11.7 (14.6)	9.5 (14.7)	19.8 (15.8)

※（ ）内は令和3年度

表 32 再雇用制度の有無（規模別）

（％）

項目	規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合 計
		あ り	65.9 (70.4)	84.5 (87.6)	89.1 (93.5)	90.9 (100.0)	100.0 (95.2)	91.3 (93.8)
な し		34.1 (29.6)	15.5 (12.4)	10.9 (6.5)	9.1 (0.0)	0.0 (4.8)	8.7 (6.2)	19.8 (15.8)

※（ ）内は令和3年度

次に表33で再雇用制度の内容を見ると、「再雇用の対象」は「会社が必要と認めたもの」が50.9%と、昨年度と比べ6.3ポイント増加しています。

「賃金」面では、「退職時の80%未満」が34.0%と最も多く、「昇給」では、「その他」が54.0%と、最も多くなっています。

また、「一時金」については「なし」が50.8%と最も高く、再雇用者の労働条件は正規雇用従業員に比べて差のある現状が伺えます。

表33 再雇用制度の内容(業種別)

(%)

項目	業種	卸小売	サービス	金融 保険	運輸 通信	建設	製造	合計
対 象	会社が必要と認めたもの	45.2	49.0	41.7	53.3	61.8	40.0	50.9 (44.6)
	希 望 者	51.2	49.0	41.7	46.7	36.0	50.0	45.7 (53.7)
	そ の 他	3.6	2.0	16.6	0.0	2.2	10.0	3.4 (1.7)
賃 金	退職時と同じ	22.1	27.6	30.0	46.7	27.4	10.5	26.1 (26.9)
	退職時の80%未満	32.5	34.7	40.0	33.3	34.5	31.6	34.0 (33.9)
	退職時の80%以上	12.8	10.4	0.0	6.7	8.4	15.8	10.2 (7.2)
	そ の 他	32.6	27.3	30.0	13.3	29.7	42.1	29.7 (32.0)
昇 給	他の従業員と同じ	20.5	21.9	27.3	20.0	25.3	5.3	21.5 (19.1)
	他の従業員の80%未満	26.9	10.4	18.2	6.7	19.3	42.1	19.2 (20.8)
	他の従業員の80%以上	5.1	5.2	0.0	6.7	3.6	0.0	4.3 (3.4)
	な し	1.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0 (2.3)
	そ の 他	46.2	60.4	54.5	66.6	51.8	52.6	54.0 (54.4)
一 時 金	他の従業員と同じ	32.4	23.7	50.0	21.4	34.1	26.3	29.9 (28.9)
	他の従業員の80%未満	6.8	6.5	0.0	0.0	8.5	10.5	6.8 (8.2)
	他の従業員の80%以上	9.5	8.6	16.7	14.3	13.4	5.3	10.5 (9.1)
	定 額 打 切 り	1.4	2.2	0.0	0.0	2.4	5.3	2.0 (2.0)
	な し	49.9	59.0	33.3	64.3	41.6	52.6	50.8 (51.8)

※( )内は令和3年度

### (3) 退職金制度

退職金制度の状況を表34・35で見ると、「制度あり」と回答した事業所は全体で83.7%と昨年度より3.5ポイント上昇しています。

「制度あり」のうち、その内容を見ると「中小企業退職金共済制度(建退共含む)」が37.7%と最も多くなっています。

表34 退職金制度の状況(業種別)

(%)

項目	業種		卸小売		サービス		金融保		運輸		建設		製造		合計	
	会社独自	中退共	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	会社独自	中退共	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	会社独自	中退共	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	合計
あり	会社独自	26.3		24.1		21.7		5.0		11.0		22.6		19.7		
	中退共	37.6	80.4	30.4	74.8	34.8	78.2	55.0	80.0	44.8	94.5	29.0	93.6	37.7	83.7	
	各種団体共済	6.0	(74.5)	8.9	(76.2)	8.7	(73.1)	15.0	(74.0)	25.2	(93.5)	6.5	(82.5)	13.3	(80.2)	
	自社・制度併用	9.0		5.7		8.7		0.0		8.0		22.6		8.1		
	生保等年金	1.5		5.7		4.3		5.0		5.5		12.9		4.9		
なし	19.6	(25.5)	25.2	(23.8)	21.8	(26.9)	20.0	(26.0)	5.5	(6.5)	6.4	(17.5)	16.3	(19.8)		

※( )内は令和3年度

表35 退職金制度の状況(規模別)

(%)

項目	規模							合計						
	10人未満	10~29人	30~49人	50~69人	70~99人	100人以上	合計	あり	なし					
あり	会社独自	16.3	21.4	20.3	8.7	28.6	33.3	19.7						
	中退共	38.9	77.8	39.1	83.3	37.3	89.9	56.5	100.0					
	各種団体共済	13.2	(72.8)	12.1	(79.5)	15.3	(89.6)	17.4	(93.4)					
	自社・制度併用	4.7	6.0	13.6	17.4	21.4	22.2	8.1						
	生保等年金	4.7	4.7	3.4	0.0	14.3	11.1	4.9						
なし	22.2	(27.2)	16.7	(20.5)	10.1	(10.4)	0.0	(6.6)	7.1	(13.7)	3.8	(7.1)	16.3	(19.8)

※( )内は令和3年度

## 10. その他

### (1) 管理職登用、男女及び年齢比率

管理職登用の状況について、表36では管理職に占める男性の割合は22.6%、女性の割合は6%となっています。

業種別について、男性は「金融・保険業」が最も多く、女性は「建設業」が最も多くなっており、規模別では、男性、女性ともに「10～29人」が最も高くなっています。

平均登用年数について、表38では男性が48歳、女性が47歳となっています。

また、男性管理職及び女性管理職の平均登用年数に差が生じる理由としては、「現時点では、必要な知識や経験、判断力を有する男性（女性）がいないため」が46.2%を占めています。

表36 全従業員のうち、管理職比率及び年代別人数（業種別）

（単位：人）

	卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全従業員	1,621	730	3,086	3,729	322	232	498	190	1,790	386	907	789	8,224	6,056
うち管理職	454	55	539	212	153	16	62	16	509	43	141	23	1,858	365
割合	28%	7.5%	17.5%	5.7%	47.5%	6.9%	12.4%	8.4%	28.4%	11.1%	15.5%	2.9%	22.6%	6%

	卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
30歳未満	2.8%	9%	0.2%	2%	0%	6.2%	3.2%	12.5%	1.4%	7%	0%	0%	1.3%	4.1%
31～40歳	11.5%	9.1%	9.3%	11.8%	9.8%	6.3%	12.9%	0%	8.1%	11.5%	12%	30.5%	9.8%	11.8%
41～50歳	38.1%	29.1%	38.8%	35.8%	46.4%	12.5%	35.5%	75%	36.5%	23.3%	37.6%	43.5%	38.4%	34.5%
51～60歳	30.4%	29.1%	33%	38.2%	38.6%	50%	38.7%	12.5%	29.1%	34.9%	36.2%	21.7%	32.2%	34.8%
60～64歳	7.7%	16.4%	7.8%	7.5%	2.6%	12.5%	6.5%	0%	14.5%	9.3%	6.4%	0%	9%	8.5%
65歳以上	9.5%	7.3%	10.9%	4.7%	2.6%	12.5%	3.2%	0%	10.4%	14%	7.8%	4.3%	9.3%	6.3%

表37 全従業員のうち、管理職比率（規模別）

（単位：人）

	10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全従業員	945	982	1,376	813	1,206	501	713	401	1,487	508	2,497	2,851	8,224	6,056
うち管理職	240	71	405	107	304	25	208	35	155	40	546	87	1,858	365
割合	25.4%	7.2%	29.4%	13.2%	25.2%	5%	29.2%	8.7%	10.4%	7.9%	21.9%	3.1%	22.6%	6%

	10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
30歳未満	2.2%	4.3%	1.2%	8.4%	0.3%	4%	5.3%	2.9%	0%	0.2%	1.2%	1.3%	4.1%	
31～40歳	10.8%	15.5%	12.1%	13.1%	9.9%	12%	13.5%	14.3%	9%	10%	6.6%	6.9%	9.8%	11.8%
41～50歳	32.5%	21.1%	31.6%	39.3%	33.9%	36%	49.5%	37.1%	39.4%	22.5%	44.1%	43.7%	38.4%	34.5%
51～60歳	25.8%	18.3%	33.8%	28%	32.6%	40%	22.1%	37.1%	40%	57.5%	35.2%	43.7%	32.2%	34.8%
60～64歳	10.8%	21.1%	10.9%	6.5%	11.5%	8%	4.3%	5.7%	7.1%	5%	7.9%	3.4%	9%	8.5%
65歳以上	17.9%	19.7%	10.4%	4.7%	11.8%	0%	5.3%	2.9%	4.5%	5%	6%	1.1%	9.3%	6.3%

表 38 管理職の平均登用年齢（業種・規模別）

（単位：歳）

性別	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
男性	47	48	48	46	49	46	48
女性	47	48	46	50	46	45	47

性別	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
男性	49	48	48	43	45	47	48
女性	49	47	41	48	43	48	47

（ここでいう管理職とは、企業の組織系列の各部署において、配下の係長、係員等を指揮・監督する部長、課長等の役職のことを指します。また、これら役職と同等の専任職、スタッフ管理職等を含みます。ただし、役員は除きます。なお、課、係等の組織を有しない場合は、従業員の人事権を持つ方を管理職として数えています。）

表 39 男性管理職及び女性管理職の平均登用年数に差が生じる理由（業種別）

（％）

理由No	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
1	51.2	50.5	28.6	40.0	38.6	52.9	46.2
2	13.4	6.3	7.1	20.0	13.6	11.8	11.0
3	1.2	2.7	0.0	13.3	2.3	0.0	2.4
4	2.4	4.5	14.3	6.7	19.3	5.9	8.6
5	9.8	11.7	7.1	6.7	8.0	5.9	9.5
6	22.0	24.3	42.9	13.3	18.2	23.5	22.3

表 40 男性管理職及び女性管理職の平均登用年数に差が生じる理由（業種規模別）

（％）

理由No	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
1	43.2	46.5	47.5	50.0	62.5	40.8	46.2
2	10.5	8.5	12.5	15.0	18.7	14.8	11.0
3	2.1	1.5	2.5	5.0	6.3	3.7	2.4
4	10.5	9.3	10.0	5.0	0.0	3.7	8.6
5	11.6	7.8	7.5	10.0	6.2	14.8	9.5
6	22.1	26.4	20.0	15.0	6.3	22.2	22.3

No	理 由
1	現時点では、必要な知識や経験、判断力等を有する男性(女性)がいないため
2	勤続年数が短く、管理職になるまでに退職するため
3	時間外労働が多い、又は深夜業があり負担が大きいため
4	仕事の特性(体力が必要等)で、男性(女性)には負担が大きいため
5	男性(女性)が希望しないため
6	その他

## (2) 育児・介護休業制度

### ① 育児休業制度

表41で育児休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で61.0%となっています。育児休業制度は法定休暇であることから、制度の導入(就業規則等の見直し)が求められています。なお、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向を示しています。

表41 育児休業制度の導入状況(業種・規模別) (%)

	規定されている	規定されていない	検討中		規定されている	規定されていない	検討中
卸小売	52.1	32.5	15.4	10人未満	35.5	38.6	25.9
サービス	64.9	13.5	21.6	10～29人	67.2	19.0	13.8
金融・保険	56.3	18.8	24.9	30～49人	84.3	5.9	9.8
運輸・通信	75.0	6.3	18.7	50～69人	90.0	5.0	5.0
建設	62.7	26.2	11.1	70～99人	100.0	0.0	0.0
製造	65.4	26.9	7.7	100人以上	95.7	4.3	0.0
合計	61.0(58.4)	22.7(27.1)	16.3(14.5)	合計	61.0(58.4)	22.7(27.1)	16.3(14.5)

※( )内は令和3年度

表42 配偶者が過去1年間に出産した男性従業員人数(業種・規模別) (人)

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
社数	25	34	3	6	29	5	102
人数	40	104	16	6	43	19	228

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
社数	23	36	12	9	6	16	102
人数	35	75	21	9	13	75	228

表43で育児休業取得者数の状況を見ると、全体で235人であり、昨年度と比較して5人増加しました。また、企業数も93社と、昨年度と比較して17社増加しました。

表43 育児休業取得人数(業種・規模別) (社・人)

		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計	
育児休業	男	社	6	6	1	2	10	2	27
		人	8	14	3	2	10	8	45
	女	社	18	27	3	2	11	5	66
		人	23	107	8	2	13	37	190
	計	社	24	33	4	4	21	7	93(76)
		人	31	121	11	4	23	45	235(230)

		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計	
育児休業	男	社	10	6	5	0	1	5	27
		人	14	8	11	0	1	11	45
	女	社	6	20	7	8	8	17	66
		人	36	24	7	12	19	92	190
	計	社	16	26	12	8	9	22	93(76)
		人	50	32	18	12	20	103	235(230)

※( )内は令和3年度

表44で育児休業中の給与について見てみると、「無給」が74.4%となっており、多くの企業で休業中に給与を支給していませんが、昨年度と比較して「有給」となった企業が5.9ポイント増加となりました。

表44 育児休業中の給与(業種・規模別) (%)

	有給	無給		有給	無給
卸小売	30.3	69.7	10人未満	41.4	58.6
サービス	19.4	80.6	10～29人	28.1	71.9
金融・保険	18.2	81.8	30～49人	10.5	89.5
運輸・通信	25.0	75.0	50～69人	16.7	83.3
建設	33.7	66.3	70～99人	6.7	93.3
製造	11.1	88.9	100人以上	4.5	95.5
合計	25.6(19.7)	74.4(80.3)	合計	25.6(19.7)	74.4(80.3)

※( )内は令和3年度

## ② 介護休業制度

表45で介護休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で53.8%となっています。

表45 介護休業制度の導入状況(業種・規模別) (%)

	規定されている	規定されていない	検討中		規定されている	規定されていない	検討中
卸小売	44.8	38.4	16.8	10人未満	26.6	50.9	22.5
サービス	59.7	24.3	16.0	10～29人	58.4	24.3	17.3
金融・保険	42.1	36.8	21.1	30～49人	84.3	9.8	5.9
運輸・通信	76.5	11.8	11.7	50～69人	86.4	4.5	9.1
建設	54.4	28.8	16.8	70～99人	100.0	0.0	0.0
製造	55.6	33.3	11.1	100人以上	95.7	4.3	0.0
合計	53.8(69.7)	30.0(17.9)	16.2(12.4)	合計	53.8(69.7)	30.0(17.9)	16.2(12.4)

※( )内は令和3年度

次に、介護の対象は、「父母」「配偶者」「子ども」「祖父母」の順で続き、それ以外は半数未満となっています。なお、介護休業の期間は「93日まで」が47.9%と最も高く、法律に準拠した期間設定が多くなっています。

表46 介護の対象者 (%)

父 母	配偶者	子ども	祖父母	その他の同居親族	その他
97.2(97.9)	96.3(97.5)	88.2(91.7)	61.8(61.0)	36.6(34.9)	19.9(26.6)

※( )内は令和3年度

表47 介護休業の期間 (%)

無制限	1年以内	6ヶ月以内	93日まで	特に定めなし	その他
1.3(2.3)	9.8(8.9)	7.2(7.3)	47.9(57.5)	26.8(17.0)	7.0(7.0)

※( )内は令和3年度

表 48 で介護休業取得者数の状況を見ると、全体で 103 人であり、昨年度と比較して 2 人増加しました。また、企業数も 30 社と、昨年度と比較して 18 社増加しました。

表 48 介護休業取得人数（業種・規模別）

（社・人）

			卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
介護休業	男	社	4	3	2	1	5	0	15
		人	7	15	2	1	21	0	46
	女	社	2	5	1	1	4	2	15
		人	33	9	1	1	7	6	57
	計	社	6	8	3	2	9	2	30(12)
		人	40	24	3	2	28	6	103(101)

			10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
介護休業	男	社	4	8	0	1	0	2	15
		人	4	39	0	1	0	2	46
	女	社	3	5	0	3	2	2	15
		人	10	32	0	7	2	6	57
	計	社	7	13	0	4	2	4	30(12)
		人	14	71	0	8	2	8	103(101)

※( )内は令和3年度

表 49 で育児休業中の給与について見てみると、「無給」が 78.1%となっており、多くの企業で休業中に給与を支給していませんが、昨年度と比較して「有給」となった企業が 6.7 ポイント増加となりました。

表 49 介護休業中の給与（業種・規模別）

(%)

	有給	無給
卸小売	26.2	73.8
サービス	16.2	83.8
金融・保険	16.7	83.3
運輸・通信	15.4	84.6
建設	31.3	68.7
製造	6.0	94.0
合計	21.9(15.2)	78.1(84.8)

	有給	無給
10人未満	33.8	66.2
10～29人	26.1	73.9
30～49人	11.2	88.8
50～69人	19.0	81.0
70～99人	0.0	100.0
100人以上	0.0	100.0
合計	21.9(15.2)	78.1(84.8)

※( )内は令和3年度

### (3) 障がい者の雇用状況

表 50 で障がい者の雇用状況を見ると、3 割程度の事業所が障がい者雇用の実績があります。なお、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向を示しています。

また、表 51 で障がい者雇用にあたり不安なことについて、「仕事の内容が不向き」、「サポートする人がいない」「事故やトラブルの可能性」と答える事業所が多くなっています。

表 50 障がい者の雇用状況（業種別・規模別） (%)

業種別		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
障がい者を雇用している	身体	52.2	47.1	75.0	50.0	73.3	46.2	52.7
	知的	30.4	25.5	0.0	33.3	20.0	30.8	25.9
	精神（発達を含む）	17.4	27.5	25.0	16.7	6.7	23.1	21.4
障がい者を雇用実績がある	身体	47.8	38.1	100.0	100.0	62.5	30.0	45.3
	知的	30.4	28.6	0.0	0.0	25.0	40.0	29.7
	精神（発達を含む）	21.7	33.3	0.0	0.0	12.5	30.0	25.0
障がい者の雇用実績はない		67.8	57.7	75.0	63.2	81.8	37.8	65.8

業種別		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
障がい者を雇用している	身体	58.3	66.7	52.2	37.5	38.5	48.3	52.7
	知的	33.3	11.1	30.4	50.0	38.5	20.7	25.9
	精神（発達を含む）	8.3	22.2	17.4	12.5	23.1	31.0	21.4
障がい者を雇用実績がある	身体	14.3	41.7	44.4	77.8	33.3	50.0	45.3
	知的	71.4	25.0	22.2	22.2	33.3	25.0	29.7
	精神（発達を含む）	14.3	33.3	33.3	0.0	33.3	25.0	25.0
障がい者の雇用実績はない		89.6	72.3	47.5	32.0	20.0	4.7	65.8

※身体・知的・精神（発達を含む）は、「障がい者を雇用している」、「障がい者の雇用実績がある」に対する内訳

表 51 障がい者の雇用にあたり不安なこと（業種別・規模別） (%)

業種別	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
サポートする人がいない	26.0	19.7	24.2	30.3	29.3	17.8	24.6
仕事内容が不向き	31.0	26.8	18.2	27.3	33.8	22.2	29.2
事故やトラブルの可能性	17.5	20.6	15.2	27.3	25.8	28.9	21.7
職場でのコミュニケーション	8.5	7.5	15.2	3.0	4.6	6.7	7.1
職場での人間関係	5.0	8.8	12.1	3.0	3.5	13.3	6.5
取り組み姿勢	2.0	2.2	0.0	3.0	0.0	4.4	1.6
継続勤務が不安定	6.5	10.5	3.0	3.0	2.0	4.4	6.1
企業イメージに影響	0.0	0.4	3.0	3.0	0.0	0.0	0.4
その他	3.5	3.5	9.1	0.0	1.0	2.2	2.8

規模別	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
サポートする人がいない	27.7	26.6	22.5	17.8	12.5	14.6	24.6
仕事内容が不向き	34.0	32.6	21.4	17.8	12.5	20.8	29.2
事故やトラブルの可能性	20.7	22.5	21.4	28.9	28.1	12.5	21.7
職場でのコミュニケーション	3.9	6.7	9.0	8.9	12.5	16.7	7.1
職場での人間関係	4.3	3.4	9.0	13.3	18.8	16.7	6.5
取り組み姿勢	1.2	1.1	2.3	4.4	0.0	4.2	1.6
継続勤務が不安定	4.3	4.1	13.5	6.7	12.5	8.3	6.1
企業イメージに影響	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	2.1	0.4
その他	3.5	2.6	1.1	2.2	3.1	4.2	2.8